

## センター 活用事例

### 商標出願



店名はPower from the Earthの頭文字を取りPfre（ピーフレ）



アロマネックレスは秋田のガラス作家とのコラボ。好みのアロマオイルを入れ、香りを楽しめる。

# アロマ×洗剤でおうち時間を快適に 人にも環境にも優しい“DEKISUGI”

## アロマテラピーショップ ピーフレ

〒010-0001 秋田県秋田市中通2-1-1 1F TEL.018-853-7278 FAX.018-853-7279  
<http://pfre-aroma.com/>



「アロマやハーブを身近に楽しんで」と二田さん

### 自然の恵みで内面から元気に

秋田市広小路沿い、千秋公園のお堀を臨む角に立つアロマテラピーショップPfre（ピーフレ）。代表は、元ABS秋田放送のアナウンサーの二田雪絵さんだ。アナウンサー時代、激務による疲労やプライベートでも注目されるストレスから二田さんを救ったのが、幼少期を過ごしたオーストラリアではごく自然に日常に溶け込んでいた、アロマやハーブだったという。「アロマやハーブは諸外国では代替医療や補完医療として活用されています。香りを嗅ぐことでセロトニンの分泌を促す効果があると言われていたアロマもあり、私自身もそのおかげで元気を取り戻せたんですよ」。アロマテラピーの力を再認識した二田さんは、東京でフリーアナウンサーとして多忙を極める中、3人の子育てをしながら「AEAJ認定アロマテラピーインストラクター」の資格を取得。その後、家族と共に再び秋田に戻ったのをきっかけに、自分が秋田にいる意味について考え、その答えとして2017年にPfreをオープンした。

### “DEKISUGI”でアロマを身近に

「アロマは趣味の範疇と捉えられがちですが、適切に使うことで、心身の不調の軽減や快適な暮らしの手助けとなります。より健康で心地よく暮らせるように、アロマテラピーを正しく知ってもらい、上手に取り入れた生活を広めることで暗い話題に覆われがちな秋田県の社会的課題を解決するための力になりたい。それが私の使命だと考えました」。身近な日用品からアロマの良さを体感してもらいたいと開発したのが、オリジナル洗剤“DEKISUGI”だ。界面活性剤の量を抑え手と環境にやさしく、秋田杉とラベンダーの香りで家事のストレス軽減を期待できるという。「多用途に使える優秀な洗剤ができたので、活性化センターの知財窓口を活用しながら商標調査をしたうえで、“DEKISUGI”と名付けました。Pfreではオリジナルブレンドを含め80種以上の精油と、ハーブティーなども扱っています。アロマやハーブのある暮らしの提案を通じて、皆さんに“元気”を届けていきたいと思っています」。

### 活用事例

## 知財の総合支援窓口

特許や商標などの知的財産の出願・権利化、技術ノウハウ等の知的財産の秘匿管理、知的財産のビジネス活用などに関するお悩みや課題の解決を支援します。

お問い合わせ 知財・デザイン支援課 TEL.018-860-5614